

卒業認定・学位授与の方針 (DP)	(1) 自ら率先して社会に貢献し、社会人に求められる責任感と倫理観を意識することができ、自らを律し、他者と協調・協働することができます。				卒業認定・学位授与の方針 (DP)	(5) 社会に生起する諸現象・諸課題を多角的にとらえ、多様な価値観を尊重しつつ、問題解決への道筋を的確に見定める能力を有しています。			
	(2) 天賦の特性を自ら伸ばして活用する意志と能力を有しています。					(6) グローバル化・情報化する社会で活躍するのに必要な情報収集・活用・発信能力及びコミュニケーション能力を有しています。			
	(3) 人文科学・自然科学・社会科学に関する基礎的教養、自己の能力・資質を社会生活で活用し得る基本的な技能及び自己の健康増進に関する技能を有しています。					(7) 市民として必要とされる人権意識を有しています。			
	(4) 法学と政治学についての基礎的な知識と理論を修得し、論理的かつ合理的に問題に対処する能力を有しています。								
対応する卒業認定・学位授与の方針 (DP) の番号	(1) (2) (3) (6)	(1) (4) (5) (7)	(1) (4) (5) (7)		(1) (4) (5) (7)	(1) (2) (4) (5) (6) (7)	(1) (2) (3) (6)		
到達目標	Z 人文科学、自然科学、社会科学などに基づく大局的な視野と倫理的な視点から、専門分野と社会の関わりを考察することができ、自己の健康増進に関する技能を有し、グローバル社会において多様な人々と意思疎通を図ることができる。	A 国家制度の設計や運用に必要な、国家権力の行使に関わる法の基礎的、専門的知識を体系的に修得し、問題を解決できる。	B 一般市民社会の制度の設計や運用に必要な法の基礎的、専門的知識を体系的に修得し、現実の課題に対応できる。		C 法の歴史や一般理論あるいは現状分析の手法を修得することで、国家や社会を俯瞰的な視点から理解し、分析するとともに、政治学の基礎的、専門的知識や理論の修得により、国内外の様々な社会現象を分析できる。	D 法学・政治学の知見を基礎として、実践的な学びに取り組み、問題を自ら発見し、情報を収集・分析して、解決策について論理的な議論を行うことができる。	E 法学・政治学以外の学問も含めた広範な知識を修得し、多様な視点から物事を捉え検討することができる。		
科目群	全学共通科目 28 単位	法学部設置科目 キャリア 6 単位まで卒業単位に算入可 アドバンスト・キャリアデザイン	公法科目 8 単位以上選択必修	民事科目 8 単位以上選択必修		基礎法・政治科目 4 単位以上選択必修 6 単位以上選択必修	実践・演習科目 選択演習は 8 単位以内を卒業単位に算入可	隣接科目 26 単位まで算入可	
4 年									
3 年		フラクティカル・キャリアデザイン II	憲法 III 比較憲法 行政救済法 I・II 地方自治 税法 I・II 国際法 III 刑法各論 II 刑事訴訟法 II 犯罪学	物権法 II 商法 II・III・IV・V 民事訴訟法 I・II・III 国際私法 I・II 労働法 II 社会保障法 I・II 知的財産法 I・II 経済法 I・II		英米法 I・II アジア法 比較法文化論 法哲学 I・II	現代政治学 I・II 政治過程論 I・II 日本政治思想史 I・II 西洋政治思想史 I・II グローバル地域研究 アメリカ地域研究 アジア地域研究	専門演習 特殊講義 III・IV 外国文献講読	ビジネスシステム論 経営学総論 会計学総論 マーケティング総論 司法・犯罪心理学 労働経済 I・II 財政 国際経済 公共経済 経営管理論 経営戦略論 財務諸表論 ベンチャービジネス ソーシャル・キャピタル論 家族社会学 現代家族論 司法福祉論 ジェンダー法学 環境学入門 環境学 NPO / NGO 論 社会心理学 社会意識論 初級ミクロ経済学 初級マクロ経済学
2 年	基礎共通科目 (人文・自然・社会)*1	キャリアゼミ フラクティカル・キャリアデザイン I	憲法 II 行政法総論 I・II 国際法 I・II 刑法総論 I 刑法各論 I 刑事訴訟法 I	民法総則 II 物権法 I 債権法 I・II 親族法 相続法 商法 I 労働法 I		日本法史 I・II	行政学 I・II 国際政治学 I・II 外交史 I・II 政治学原論	選択演習 I-VIII アドバンスト・ゼミ II・III 特殊講義 I・II 自治体のしくみと仕事	日本史概説 I・II アジア史概説 I・II 西洋史概説 I・II 公共社会学 社会学概論
1 年	基礎共通科目 (人文・自然・社会)*1 基礎共通科目 (導入共通 / 学際融合等)*2 スポーツ健康マネジメント演習 II スポーツ健康マネジメント演習 I College English Reading College English Writing College English Listening College English Speaking 基礎第 2 外国語 II (ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・日本語) 基礎第 2 外国語 I (ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・日本語)	ベーシック・キャリアデザイン キャリア実習 留学 (その他) I・II・III・IV *3	憲法 I 刑法総論 I 刑事政策	民法総則 I 不法行為法		法社会学 I・II 西洋法史 I・II	西洋政治学 I・II 日本政治学 I・II	アドバンスト・ゼミ I 実践法学 I・II・III	留学 (法学・政治学) I・II 法律学概論 *3

1. 基礎共通科目は、合計 18 単位を取得しなければならない。

- ① 人文科学系、社会科学系、自然科学系の授業科目の中から、それぞれ 4 単位以上 (*1)
- ② 導入共通科目「甲南大学と平生鉄三郎」「共通基礎演習」「IT 基礎」「AI・データサイエンス入門」の中から 2 単位以上、学際融合系・国際言語文化系・スポーツ健康系の授業科目の中から 2 単位以上 (*2)

2. 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができる。ただし、必修または選択必修のいずれの単位数にも充てることができない。なお、①②③についてはあわせて 16 単位以内とする。

- ① 中級外国語・上級外国語・海外語学講座・留学支援科目については、16 単位以内 (ただし、国際言語文化専攻に登録した者が履修する「中級英語 Writing」, 「中級英語 Presentation」, 「中級ドイツ語 I・II」, 「中級フランス語 I・II」, 「中級中国語 I・II」, 「中級韓国語 I・II」および「大学日本語中級 I・II」, 「大学日本語上級 I・II」を除く。)
- ② エリアスタディーズについては、2 単位以内
- ③ ジャパンスタディーズについては、8 単位以内
- ④ 「IT 応用」「データサイエンス基礎」については、2 単位以内

注) 上記 2 の①~④の科目は、カリキュラムツリーに表示していない。

3. 「その他」の科目は卒業単位に算入できない。(*3)